

# 平成30年度 保土ヶ谷区社会福祉協議会 事業報告書

## 1.住民による地域福祉活動の支援

### (1) 地区社会福祉協議会活動の支援

#### 地区社会福祉協議会活動への助成

地区社会福祉協議会の運営および活動の推進のために助成金を交付した。

①地区社協活動運営費（市社協補助金を活用）

50,000円×22地区（計1,100,000円）

②地区社協助成金

230,000円×22地区（計5,060,000円）

#### 地区社協運営・事業支援

地区担当制により、職員が運営支援や研修・事業実施の支援を行った。

#### 地区社会福祉協議会分科会（会長・事務局長合同会議）

①実施日：5月23日（水） 出席者：31名

- 内 容：
- ・平成30年度保土ヶ谷区社協事業計画について
  - ・ほっとなまちづくりについて
  - ・区社協社会福祉功績者表彰候補者の推薦について
  - ・平成30年度「地区社会福祉協議会検討会」のメンバー選出について
  - ・社会福祉法人の地域貢献アンケート結果について
  - ・「身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業」事例集について



9/26 地区社協の分析ワークの様子

②実施日：9月26日（水） 出席者：37名

- 内 容：
- ・本会評議員の選任について
  - ・ほっとなまちづくりフォーラム～第36回保土ヶ谷区社会福祉大会～について
  - ・ほっとなまちづくりについて
  - ・世帯賛助会費について
  - ・平成30年度第1回「地区社会福祉協議会検討会」報告について
  - ・地区社協の状況分析ワーク（大根ワーク）

③実施日：11月29日（木） 出席者：37名

- 内 容：
- ・ほっとなまちづくりについて
  - ・平成30年度第2回「地区社会福祉協議会検討会」報告について
  - ・保土ヶ谷区社協で行っている食に関する支援等について
  - ・各地区の取組状況について（情報共有）

④実施日：3月12日（火） 出席者：39名

- 内 容：
- ・保土ヶ谷区社協の次期役員等候補者の選出について
  - ・地区社協への助成金について
  - ・地区社協状況書について
  - ・「地区社会福祉協議会検討会」について
  - ・ほっとなまちづくりについて
  - ・意見交換「地区社協の会議・話し合いの場」について

## （2）小地域支援活動

### 第3期保土ヶ谷区地域福祉保健計画の推進

①地区社協助成金（再掲）

230,000円×22地区（計5,060,000円）

②地区社協活動への参画

定例会、総会および各種会議、事業等に参加し、現状把握と活動支援を行った。

③地区別計画の策定・推進支援

区役所、地域ケアプラザと地区支援チームを構成。情報を共有し地区支援を行った。

④区全域計画の推進

区役所との共同事務局として、計画の推進に参画した。

- ・ほっとなまちづくり推進会議（年2回）
- ・地区支援チームリーダー会議（年2回）
- ・地区支援チーム研修（年1回）

### 生活支援体制整備事業の推進

①横浜型地域包括ケアシステム構築に向けた保土ヶ谷区行動指針の推進

- ・区が主催する策定会議への参加（3回）
- ・区が主催するプロジェクト会議への参加（6回）
- ・生活支援体制整備事務局会議（13回）、区との打合せ（22回）

②1層協議体の開催

- ・地域課題の解決に向けた社会福祉法人等との懇談会

実施日：1月31日（木） 出席者：39名

- ・高齢者の閉じこもり予防と外出機会確保に向けた検討準備会

実施日：3月6日（水） 出席者：36名

③2層生活支援コーディネーター支援

- ・コーディネーター連絡会の開催 毎月1回（別掲）
- ・個別相談対応等 随時
- ・2層協議体への出席

④地域住民による支えあいの仕組みづくりへの支援

- ・「支えあいの仕組みづくり勉強会」の開催

実施日：7月19日（木）14時～16時

出席者：51名（地域：13団体31名、関係機関：20名）

⑤区域の各種会議への出席

- ・包括全体会
- ・区域包括ケア会議
- ・認知症担当者部会
- ・主任ケアマネジャー向け連絡会
- ・多職種連携全体会議



「支えあいの仕組みづくり勉強会」の様子

## 地域ケアプラザとの連携

地域ケアプラザと連携し、小地域支援を行った。

### ①地域ケアプラザ地域活動交流コーディネーター連絡会（計12回）

情報交換、地域交流研究部会の連絡調整、各ケアプラザの地域交流事業の報告等

実施日：4月11日（水） 5月9日（水） 6月13日（水）

7月11日（水） 8月8日（水） 9月12日（水）

10月10日（水） 11月14日（水） 12月12日（水）

1月9日（水） 2月13日（火） 3月13日（火）

### ②地域交流コーディネータースキルアップ研修

自己PR研修 11月14日（水） 1月9日（水）

場 所：区福祉保健活動拠点

参加者：各地域ケアプラザ地域活動交流コーディネーター、  
区職員、区社協職員等

地域人材育成研修 12月12日（水） 2月13日（水） 3月13日（水）

場 所：区福祉保健活動拠点

参加者：各地域ケアプラザ地域活動交流コーディネーター、生活支援コーディネーター、  
サブコーディネーター、区職員、区社協職員等

### ③地域ケアプラザ生活支援コーディネーター連絡会（計12回）

事業推進に必要な知識・情報の共有、具体的な取組手法等の検討及び市域・区域・地区域  
の取組状況の報告等

実施日：4月16日（月） 5月21日（月） 6月18日（月）

7月6日（金） 8月20日（月） 9月7日（金）

10月5日（金） 11月19日（月） 12月7日（金）

1月21日（月） 2月18日（月） 3月18日（月）

場 所：区福祉保健活動拠点ほか

参加者：各地域ケアプラザ生活支援コーディネーター、区職員、区社協職員等

### ④包括支援センターとの連携

- ・包括ミーティングへの出席
- ・個別ケース地域ケア会議、包括エリア地域ケア会議への出席
- ・多職種連携会議、民生委員とケアマネジャーの懇談会等への参加



地域活動交流コーディネーター  
スキルアップ研修の様子

(3) 財源の確保・財政基盤の強化

保土ヶ谷区ふれあい助成金

地域福祉の推進を図るため、市社協基金果実（よこはまあいあい基金、障害者年記念基金）、横浜市社協善意銀行、共同募金配分金、年末たすけあい募金配分金、保土ヶ谷区社協善意銀行、世帯賛助会費、福祉基金を財源に保土ヶ谷区ふれあい助成金事業を実施した。

配分審査会実施日：6月14日（木）

場 所：区福祉保健活動拠点

出席者：委員3名、事務局4名 計7名 （委任：3名）

助成決定内容 ※詳細別掲（P26：別表3）

区分		団体数	金額
I 要 援 護 者 支 援 区 分	1) 集いの場活動 (92件)	A 3件	690,000
		B 3件	698,000
		C 2件	360,000
		D 19件	1,648,000
		E 45件	3,234,000
		F 20件	920,000
	2) 家事・生活支援 活動 (5件)	A 2件	500,000
		B 1件	200,000
		C 1件	80,000
		D 1件	80,000
		E 2件	100,000
	3) 配食活動 (9件)	A 0件	0
		B 1件	300,000
		C 0件	0
		D 4件	360,000
		E 4件	290,000
		F 0件	0
	4) 送迎活動 (2件)	A 1件	350,000
		B 0件	0
		C 1件	250,000
	II 障 害 児 者 支 援 区 分	1) 障害児者支援・ 当事者活動 (9件)	A 0件
B 2件			225,000
C 2件			200,000
D 1件			60,000
E 4件			160,000
2) 宿泊・日帰りハイク事業		A 7件	350,000
3) 視覚・聴覚障害者支援		A 5件	250,000
III 福 祉 の ま ち づ く り 区 分 (36件)	A 30件	1,200,000	
	B 6件	180,000	
IV 健 康 増 進 区 分	A 0件	0	
新規事業立ち上げ支援		10件	400,000
合計		177件	13,085,000

(4) ボランティアセンターの運営

ボランティアコーディネーターの設置

ボランティアに関する相談・コーディネート業務の充実を図るため、ボランティアコーディネーターを非常勤職員として雇用し対応した。

ボランティアコーディネーター：2名

配置時間：月曜～土曜（9：00～17：00）

ボランティア相談の実施

ボランティアをしたい人・してほしい人の相談を受け、ボランティアの登録およびボランティアの紹介を行った。

【ボランティア登録者】

グループ：団体55、新規登録：団体1

個人：1,311名、新規登録：46名

【ボランティア依頼・対応】（対応率：83.3%、平成29年度：75.2%）

分類		依頼件数	対応件数	調整中	調整つかず	取り下げ	対応人数	調整数
児 童	単発	4	4	0	0	0	5	26
	継続	3	3	0	0	0	3	7
障がい	単発	31	28	0	0	3	58	134
	継続	81	65	13	3	0	81	176
高齢者	単発	55	48	3	2	2	152	186
	継続	65	52	12	0	1	116	227
外国人	単発	0	0	0	0	0	0	0
	継続	0	0	0	0	0	0	0
限定せず	単発	1	1	0	0	0	1	2
	継続	2	2	0	0	0	5	9
その他	単発	2	0	0	0	2	0	7
	継続	8	7	0	0	0	8	30
合 計	単発	93	81	3	2	7	216	355
	継続	159	129	25	3	1	213	449
	合計	252	210	28	5	8	429	804

ボランティア保険の受付

ボランティア活動中の事故に備えるためボランティア活動保険・ボランティア行事保険の加入受付を行った。

【ボランティア活動保険】 265件

【ボランティア行事保険】 414件

## 保土ケ谷区災害ボランティアネットワーク

災害に備えてボランティア団体及び地域防災拠点などが、平常時から交流をすることで連携の充実を図ることを目的とし、研修及び訓練等を行った。（区役所と共同事務局）

### 〈総会〉

実施日：5月13日（日）

参加：20名（団体会員・個人会員・地域防災拠点関係者等）

場所：区福祉保健活動拠点

内容：平成29年度活動報告及び収支決算報告について

会計監査報告

役員改選について

平成30年度活動計画（案）及び収支予算（案）について

### 〈運営委員会〉 計13回

実施日： 4月13日（金） 5月 1日（火） 5月14日（月） 6月20日（水）

8月24日（金） 10月 3日（水） 11月 2日（金） 12月 6日（木）

1月24日（木） 2月20日（水） 3月27日（水）

### 〈防災・減災に関連する講座の実施〉

地域が開催する防災講習会に赴き、区災害ボランティアネットワークの活動をPRするとともに防災・減災活動の啓発を実施。 計10回 延べ251名参加

### 〈地域防災拠点防災訓練への参加〉

（1）旧くぬぎ台小学校地域防災拠点訓練

実施日：10月7日（日）

参加者：約600名

内容：ボランティア受付、防災運動会

（2）保土ケ谷中学校地域防災拠点訓練

実施日：10月27日（土）

参加者：約500名

内容：ささえあいバンダナの啓発、車いす体験

### 〈横浜市総合防災訓練への参加〉

実施日：9月2日（日）

場所：保土ケ谷公園

内容：災害ボランティアセンター受付訓練

### 〈ほどがや区民まつりへの参加〉

実施日：10月20日（土）

場所：保土ケ谷公園

内容：よろず相談コーナー、防災クイズ、帷子川洪水資料のパネル展示など

### 〈研修〉 防災ウォーク

3月11日（月）県民サポートセンター→保土ケ谷中央公園

津波発生時の垂直避難を想定して実施。

参加者 一般2名 災ボラ運営委員4名 区社協1名 区役所2名

### 〈部会〉 今年度から事業を充実させるため、事業ごとに部会を立ち上げ活動を行った。

（1）災害ボランティアセンター立上げ部会

実施日：6月22日（金）8月20日（月）10月22日（月）12月17日（月）

内容：災害ボランティアセンター立上げ訓練を行うための準備会として開催。

横浜市総合防災訓練で、災害ボランティアセンター受付訓練を実施

参加者 災ボラ運営委員2名 部会員2名 区子ども家庭支援課2名

区総務課2名 区社協2名

（2）広報部会

内容：区民を対象に、ホームページや広報紙で防災の啓発を行った。



今年度はホームページの更新を主に行った。

毎月17日更新（<https://hodogaya-saibora.jimdofree.com/>）



区民まつりの様子

## 2.福祉の担い手の発掘・育成

(1) ボランティア講座等の開催	
ミュージック脳トレ指導者養成講座	
区内福祉施設から継続的な余暇支援のボランティアを求められることが多いため音楽を使い、認知症予防になる脳のトレーニングを指導できるボランティアの養成講座を開催した。	
実施回数：前期講座（10回）・後期講座（10回）	
内 容：認知症予防のための音楽を使った脳トレの指導者養成講座（初級）	
参加者：前期14名、後期9名	
ボランティア入門講座「はじめの一步」	
ボランティア活動に関する基礎知識やカードを使ったボランティア疑似体験を通じて円滑なボランティア活動につなげることを目的に実施した。	
実施回数：年2回 6月20日（水）、11月14日（水）	
内 容：ボランティア活動のポイント、注意事項、保険や疑似体験など	
参加者：5名	
	
夏休み福祉体験学習「夏休みちょっとだけボランティア2018」	
区内小学生・中学生・市内高校生を対象に、ボランティア活動のきっかけとして、区内地域のボランティアグループの協力を得て体験学習を行った。	
<手話体験コース>	
実施日：7月26日（木）	
参加者：2名	
	
	手話体験コースの様子
傾聴ボランティア講座 入門編	
傾聴ができるボランティアを養成し、傾聴ボランティア活動に関する広報啓発及びボランティア活動の推進を図った。	
実施日：10月17日（水）・10月25日（木）・10月31日（水）	
場 所：区福祉保健活動拠点 参加者：23名	
講 師：一般社団法人 メンタルケア協会	
協 力：傾聴ボランティア「あのね」	
(2) 地域活動への参加を呼びかけ、また促すための情報発信	
広報紙「社協ほどがや」の発行	
編集委員会を開催して、本会の事業紹介、地域福祉に関わる特集テーマを通じて広報啓発を目的とし、広報紙の発行を行った。年2回発行。	
(1) 第45号 9月発行 部数85,200部 全戸配布	
特集記事 知恵と工夫でつながりあう	
お祭りを通じて、地域の絆を深める活動をしている担い手の想いを紹介。	
その他、区社協からのお知らせ、ボランティア情報、共同募金会保土ヶ谷区支会、「障害者週間キャンペーン」実施の周知などの記事を掲載した。	
(2) 第46号 3月発行 部数42,700部 新聞折込	
地域情報誌「タウンニュース」に掲載。	
赤十字運動月間（募金協力依頼）周知、みんなの食堂や社会福祉大会報告、赤い羽根共同募金や善意銀行の報告、ボランティア募集情報などを掲載した。	

### インターネットを活用した情報発信

幅広い層へ区社協事業をPRするために、ホームページの更新を行った。  
新たにFacebookを開設し、よりタイムリーな情報の発信を行った。  
<http://www.shakyohodogaya.jp/>

### 「ボラセンだより」の発行

ボランティア登録者、ボランティアセンター来館者およびボランティア依頼者に対し  
情報提供を行った。

年2回（夏号7月・冬号3月）

部数：夏450部、冬300部

## (3) 学校における福祉教育の推進

### 福祉教育推進事業

学校等における福祉教育への取組について、情報提供・講師調整などの支援を実施した。

支援数：14校、1地区（小学校10、中学校2、高等学校1、特別支援学校1、地区1）

内容：高齢者疑似体験、車いす体験、点訳・誘導体験、盲導犬ユーザー  
障がい者スポーツ、聴覚や視覚に障がいのある方、義足の陸上競技選手  
肢体不自由の方の講話や発達障がいの理解に関する啓発研修、  
地域の先人の話を聞く会や、地域で活動する方々を知る授業等を実施した。

実施回数：小学校	21日	38コマ	延べ参加者数	4,015名
中学校	2日	2コマ	延べ参加者数	363名
高等学校	1日	1コマ	延べ参加者数	330名
特別支援学校	1日	1コマ	延べ参加者数	47名

### 福祉教育担当者連絡会

教員の情報交換の場を設け、今後実施する福祉学習について理解を深めるために開催した。

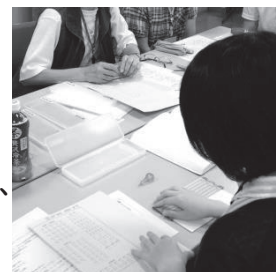
実施日：7月27日（金）

対象：小・中・高等学校等教員

内容：視覚障がいのある方・聴覚障がいのある方・肢体不自由の  
ある方の講話、車椅子体験、高齢者疑似体験、点字体験、  
義足の陸上競技選手の話

講師：テンダーよかボラ、点訳サークル虹、盲導犬ユーザーの方、  
保土ヶ谷区聴覚障害者協会・手話サークル、  
義足の陸上競技選手、ほどがや希望の家

参加者：24名（講師含む）



視覚障がい理解・点字体験

### 〈福祉教育ニュース発行〉

3月発行 600部 区内小中学校等へ配布

実施校教員、協力団体・ボランティア等のコメント

平成30年度学校等における福祉教育の実施状況

平成30年度区内地域ケアプラザ等における福祉教育の実施状況

### 〈先生のための福祉講座〉

18区社協・市社協・市教育委員会主催による、教員向けの福祉講座へ参画した。

実施日：8月23日（木）

内容：学校と地域が一体となって子どもを育てる福祉教育  
～社会に開かれた教育課程の実現～

対象：市内小・中・高等学校、特別支援学校の教員

参加：23名



(4) 福祉意識の啓発	
第36回保土ケ谷区社会福祉大会 ～ほっとなまちづくりフォーラム～	
地域福祉活動に尽力された方々に対する表彰を行うとともに「障害のある方たちと一緒に進める地域づくり」をテーマに講演・発表を行った。(共催：保土ケ谷区役所)	
実施日：12月22日(土)	
場 所：保土ケ谷公会堂 参加者：456名	
内 容：①社会福祉功績者表彰 (自立支援活動功労5名・金品寄贈功労1団体・特別功労2団体)	
②保土ケ谷ほっとなまちづくりシンポジウム 『障がいのある方と一緒に進める地域づくり』 コメンテーター：静岡福祉大学 社会福祉学部 健康福祉学科 教授 西尾敦史氏	
③福祉バザーと作品展	
区民まつりへの出店	
区民まつりに出店し、区社協事業についてPRを行い幅広い層への啓発を行った。	
実施日：10月20日(土)	
場 所：保土ケ谷公園 参加者：515名	
内 容：ミュージック脳トレ体験、共同募金クイズなど	
(5) 企業等の福祉貢献活動の支援	
クリスマスケーキの配分	
善意銀行にケーキ100個の寄託を受け、作業所等へ配分した。	
実施日：12月21日(金)	
配分先：児童福祉施設4か所、障害者地域作業所等21か所 当事者・ボランティアグループ2団体	
寄付者：匿名(先方の意向により)	

### 3.支援を必要とする人への自立・生活支援

(1) 障がい者の自立支援
保土ヶ谷区地域自立支援協議会
障害者総合支援法に位置付けられ、地域の関係機関と連携して情報を共有しネットワークを構築することを目的としている会議に、事務局のメンバーとして参画した。自立支援協議会は6つの部会で構成されており、区社協は防災部会、情報部会、当事者部会、こども部会、精神部会及び事務局会議に参画した。
【全体会】 日 時：5月17日（木）15：00～16：30 場 所：保土ヶ谷公会堂1号会議室 内 容：①協議会の目的、位置づけ ②代表選出 ③各部会報告および計画 ほか
【事務局会議】 各部会報告、協議会の運営および各部会事業内容の検討を行った。
【防災部会】 災害時障がい者支援センターの立ち上げや、地域と施設の連携等をテーマに実施した。また、横浜市総合防災訓練に多数の当事者が参加し、避難所に避難した際に留意してもらいたいことなどを横浜市に提言した。
【情報部会】 地域の方に障がい者施設を周知するため、施設巡りウォーキングの企画を行った。
【当事者部会】 地域啓発を当事者の目線で行うための福祉教育へのかかわり方などを検討した。
【こども部会】 地域ケアプラザや障がい者施設、養護学校とともに、障がい児余暇支援事業を行った。
【精神部会】 今年度新たに立ち上がり、専門職向けのスキルアップ部会と地域啓発部会に分かれて活動した。スキルアップ部会は専門職向け研修を実施した。 地域啓発部会は一般住民向けに「精神障がいってなに？」という研修を実施した。
各種施設運営協議会等への参加
地域活動ホーム、地域活動支援センター、地域作業所、地域療育センター、はまっ子ふれあいスクール、区内地域ケアプラザの運営協議会等に出席し、連携強化に努めた。
チアアップほどがやの実施
当事者部会、桜丘高校、区社協が共催で実施。平成30年度は65名の桜丘高校の生徒が9か所の事業所に分かれ、夏休みの活動体験と桜丘高校文化祭での作品販売を行った。
保土ヶ谷区障害者地域作業所連絡会への参加
保土ヶ谷区障害者地域作業所連絡会（区作連）の全体会などに参加し、情報提供などを行った。また、防災部会が実施する障がい者の理解講座を地域に周知するための連携を行った。

## (2) 外出支援・送迎サービス事業

### 送迎サービス事業（市外出支援サービス事業・区送迎サービス事業）の実施

ボランティアの運転による送迎サービスを実施した。

#### 1.事業実施状況

送迎車輛：3台

（車椅子用リフト付1台、後部座席回転シート付2台）

利用登録者：164名 利用件数：1,366件

ボランティア登録者数：運転ボランティア11名

（内訳）

目的	市外出支援サービス	区送迎サービス	合計
医療機関	782	345	1,127
福祉サービス	1	29	30
行政手続き	5	4	9
その他	0	200	200
合計	788	578	1,366

#### 2.ボランティア交流会

運転ボランティアを対象に交流会を実施した。

##### ①実施日：6月12日（火）

場 所：区福祉保健活動拠点 参加者：9名

内 容：車いす体験及び送迎車リフトの操作確認

事故の傾向について確認

##### ②実施日：10月30日（火）

場 所：区福祉保健活動拠点 参加者：10名

内 容：昼食をとりながら情報共有と交流を実施。

セコム損保に依頼し、保険についての研修を実施

##### ③実施日：12月7日（金）泉区・瀬谷区・旭区・戸塚区・栄区合同研修

場 所：区福祉保健活動拠点 参加者：30名

内 容：運転シミュレーションの機械を使った研修と他区との情報交換を行った。

## (3) 権利擁護事業

区内の高齢者・障がい者を対象に、権利擁護に関わる相談を受け付けるとともに、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理サービス、財産関係書類等預かりサービスを契約に基づいて提供した。

#### 1.相談件数：73件

（内訳）

対象者種別	件数
知的障がい者	3
精神障がい者	16
身体障がい者	2
高齢・認知症	9
高齢・その他(認知症以外)	34
その他	9
合計	73

30年度新規契約者数：17名 契約終了者数：8名

2.契約件数：74件（H31.3月末現在）

サービス内容	件数
福祉サービス利用援助、定期訪問・金銭管理サービス	58
財産関係書類等預かりサービス	19
合計	77

出張説明

権利擁護事業について地域および関係機関からの要請により、出張説明を行った。

実施日	対 象	実施場所
9月27日（木）	新任ケアマネジャー	星川地域ケアプラザ
10月24日（水）	合同ケアマネジャー	星川地域ケアプラザ

地域包括支援センター連絡会（社会福祉士分科会）

毎月開催の地域包括支援センター連絡会（社会福祉士分科会）に参加し、権利擁護事業に関する情報交換および事例検討、サポートネット等各種研修会開催のための打ち合わせを行った。

成年後見サポートネット

1.サポートネット分科会

西区、南区、保土ヶ谷区の市民後見人バンク登録者を対象に、市民後見人の支援を目的として事例検討および研修を実施した。

- 第1回： 7月30日（月） 場 所：西区福祉保健活動拠点  
 第2回： 11月20日（水） 場 所：保土ヶ谷区福祉保健活動拠点  
 第3回： 2月26日（火） 場 所：南区役所

参加者：市民後見人バンク登録者、専門職講師2名、地域包括支援センター職員  
 区高齢・障害支援課高齢者支援担当職員、区生活支援課職員

2.サポートネット全体会

各相談機関のネットワークづくりおよび専門職のスキルアップを目的とした成年後見サポートネット全体会へ参加し、権利擁護が必要な困難事例や課題の検討を行った。

- 第1回： 6月12日（火） 場 所：区役所  
 第2回： 10月16日（火） 場 所：区役所  
 第3回： 1月22日（火） 場 所：区役所

参加者：市民後見人バンク登録者、専門職講師4名、地域包括支援センター職員  
 区高齢・障害支援課高齢者支援担当職員、基幹相談支援センター2名

3.成年後見制度勉強会

実施日： 6月11日（月） 場 所：区役所

参加者：地域包括支援センター職員、区高齢・障害支援課高齢者支援担当職員

(4) 障がい児余暇支援事業

障がい児余暇支援事業「ほっとフレンズ」

区内地域ケアプラザとも相互に協力し実施した。

ほっとフレンズ2018夏祭り

実施日： 7月29日（日）10：00～15：00

場 所：岩崎地域ケアプラザ 参加者：障がい児9名、ボランティア25名

ほっとフレンズ2019春

実施日： 3月24日（日）10：00～15：00

場 所：上菅田地域ケアプラザ 参加者：障がい児13名、ボランティア15名

(5) 移動情報センター事業

障がいのある方のための外出相談窓口として、相談の受付、ヘルパー事業所等の情報収集、ボランティアの育成を行った。

相談窓口での相談調整

障がいのある方本人や家族からの相談を受け、外出の目的や行き先などニーズにあわせた相談や情報提供を行った。

相談件数：203件

(内訳)

対象者種別	件数
身体障がい	42
知的障がい	70
精神障がい	19
重複障がい	9
その他（高齢者含む）	63
合計	203

ボランティアの発掘と育成

ガイドボランティア募集のチラシを作成し、区内班回覧を行った。また、区民会議や地域の会議などでガイドボランティアの必要性を説明し、人材の発掘を依頼した。

仏向地域ケアプラザと共催で、ガイドボランティア養成講座を3回コースで実施した。

事業者連絡会及びガイドヘルパー啓発事業の開催

事業所連絡会を開催し、不足するガイドヘルパーの養成に向け意見交換を行ったうえで、ガイドヘルパーの仕事のPRイベントを実施した。

事業者連絡会： 11月21日（水）

ガイドヘルパー啓発事業「お仕事相談会」

実 施： 2月27日（水） 参加者：9名 参加事業所：9事業所

場 所：区福祉保健活動拠点

内 容：ガイドヘルパー啓発 現場ヘルパーによる活動報告

推進会議の開催

移動情報センターの各業務の推進について、関係機関の方から意見をいただく推進会議を定期的で開催した。今年度から新たに上菅田特別支援学校PTA委員・西部療育センター・横浜市教育委員会事務局・西部学校教育事務所・横浜移動サービス協議会の参加を得て、幅広い視点での意見をいただいた。

5月16日（水）・8月8日（水）・11月21日（水）・2月6日（水）

利用者の交流会

18才以下の支援対象者を対象に余暇を楽しむイベントを実施。講師は福祉活動拠点利用団体であるNPO法人ベイビーボディバランスに依頼。ガイドボランティアにも参加していただき、マッチングも同時に行った。



日時：3月21日（木・祝） 参加者：30名  
 内訳：18歳以下利用者2名とその家族（兄弟）5名・相談者3名とその家族（兄弟）5名  
 推進委員3名とその家族（兄弟）6名・ガイドボランティア6名

ボールを用いての交流

(6) 当事者団体等の支援

障害者週間キャンペーン

「障害者週間」に障がい理解促進のためのキャンペーン活動を実施した。

実施日：12月4日（火）

場 所：JR保土ヶ谷駅、区役所前、イオン天王町店

参加者：当事者団体部会・ボランティア市民活動団体分科会・地域施設分科会 63名  
 ボランティア団体・帷子小学校（3年生・教師）57名

区役所 4名・ゆめ 1名

内 容：チラシ・ティッシュの配布

(7) 児童福祉の推進

保土ヶ谷区地域子育て支援連絡会

地域で安心して子育てができる環境づくりを推進するため、関係団体との連携を図った。全体会を2回開催したほか、エリア別連絡会などで地域の情報について共有した。

（区役所、保育園、保土ヶ谷区地域子育て支援拠点こっころとの共同事務局）

①実施日：7月 9日（月） 場 所：保土ヶ谷公会堂

内 容：「保土ヶ谷区子育てアンケートから見えた子育ての現状」  
 報告 子ども家庭支援課

②実施日：2月19日（火） 場 所：保土ヶ谷公会堂

内 容：「あたりまえが難しい時代の子どもたち&親たち」  
 講師 関東学院大学教育学部教授 土谷 みち子

(8) 生活福祉資金貸付事業

福祉資金

低所得者や障がい者世帯、離職者などに対し、民生委員の支援のもとに、自立に必要な資金の貸付、償還指導を行った。

相談件数：2,829件

貸付件数：12件 貸付総額：15,095,000円

(内訳)	資金の種類	件数	貸付金額(円)
	福祉資金	4	324,000
	緊急小口資金	2	180,000
	教育支援資金	4	2,459,000
	不動産担保型生活資金	2	12,132,000
	合計	12	15,095,000

不動産担保型生活資金・要保護世帯向け不動産担保型生活資金

不動産があっても現金収入が少ない高齢者世帯に対し、その所有物件を担保に貸付する資金についての相談を行った。

相談件数：319件 貸付件数：2件

緊急小口資金
低所得者世帯に対し、緊急かつ一時的に生計の維持が困難になった際に貸付する資金についての相談を行った。 相談件数： 175件      貸付件数：2件
総合支援資金
失業等により日常生活に困難を抱え、生活の立て直しのために継続的な相談支援と生活費および一時的資金を必要とする世帯に対し相談を行った。 相談件数： 9件      貸付件数：なし
臨時特例つなぎ資金
離職などによって住居を喪失し、生活維持が困難である離職者に対して、公的給付までの期間の生活費の貸付。 相談件数：なし      貸付件数：なし
生活福祉資金貸付事業民生委員研修
新任民生委員を対象に、生活福祉資金貸付制度についての説明や民生委員への協力依頼および情報交換を目的として実施した。 実施日：担当ケースごとに実施 場 所：区福祉保健活動拠点 民生委員数：17人
(9) 困窮世帯等への支援
食糧支援
1.セブーンイレブン・ジャパンと連携し、閉店・改装する店舗の食料や日用品等の寄付を受け区内の福祉施設で活用いただく取組を開始した。 物品の配分にあたっては、西部ユースプラザを運営するNPO法人リロードと協定を締結。中高生などを巻き込み定期的な配分会が実施できる仕組み作りを行った。 2.区内企業との連携 日本ウィンナー(株)・(株)ジャンボリアに加えて(株)メディカルフーズと協定を締結し、余剰食材の寄贈を受け、困窮世帯への支援のほか、地域食堂(子ども食堂・みんなの食堂)等の活動で使用する食材として提供した。 また、区役所や特別養護老人ホームの防災備蓄物品のうち消費期限が近い物の提供を受けて、食糧支援に活用した。 3.フードドライブ フードドライブの取組について啓発を進め、地域での企画・実施を支援した。 区民会議や地区社協等の協力により、花フェスタや区民まつり等の地域イベントに合わせて地域を主体としたフードドライブが実施された。
(10) その他
行旅人など援護事業
区福祉保健センターを通し、行旅人などへ交通費等の援護を行った。 援護費利用人数：8名      援護支出金額 3,050円

小災害見舞金の交付

区内で発生した小災害（主に火災）の被災者に対して見舞金を交付した。

見舞件数:3件、合計20,000円

内訳

区分	件数	区社協分単価	見舞金額	備考
全焼	1	10,000	10,000	
死亡	2	5,000	10,000	
合計	3		20,000	

交通遺児援護金の贈呈

対象者なし



#### 4.区社会福祉協議会の組織・体制強化

(敬称略)

(1) 理事会・評議員会・監事監査の開催		
理事会		
実施日 出席者数	主な議題	結果
6月6日(水) 7名	1.平成29年度事業報告および決算報告 について 2.評議員選任・解任委員会委員の選任 について 3.評議員会の招集について	1.原案どおり承認された 2.次のとおり選任、承認された 宮本 薫(区政推進課長) 3.原案どおり承認された
9月6日(木) 8名	1.補正予算(案)について 2.評議員会の招集について	1.原案どおり承認された 2.原案どおり承認された
12月18日(火) 10名	1.補正予算(案)について 2.評議員候補者の推薦について 3.評議員会の招集について	1.原案どおり承認された 2.原案どおり承認された 3.原案どおり承認された
3月14日(木) 10名	1.補正予算(案)について 2.平成31年度事業計画および予算(案) について 3.評議員会の招集について	1.原案どおり承認された 2.原案どおり承認された 3.原案どおり承認された
評議員会		
実施日 出席者数	主な議題	結果
6月27日(水) 21名	1.平成29年度事業報告および決算報告 について 2.理事及び監事の選任について	1.原案どおり承認された 2.次のとおり選任された 理事 比嘉規之(地域施設分科会・行政) 監事 青木かの子(地域施設分科会・行政)
9月21日(金) 12名	1.補正予算(案)について	1.原案どおり承認された
12月27日(木) 20名	1.補正予算(案)について	1.原案どおり承認された
3月22日(金) 17名	1.補正予算(案)について 2.平成31年度事業計画(案)および 予算(案)について	1.原案どおり承認された 2.原案どおり承認された
監事監査		
実施日 出席者数	主な議題	結果
5月21日(月) 2名	1.事業執行状況について 2.経理状況及び財産状況について	1.適正であると認められた 2.適正であると認められた

(2) 各種部会・分科会の開催		
福祉施設分科会		
1月31日(木) 10名	1.正・副分科会長の選任について  2.区社協役員候補者の推薦について  3.区社協広報紙「社協ほ도가や」編集委員の選出について	1.次のとおり選任された分科会長 米津剛(保土ヶ谷区生活支援センター) 副分科会長 濱走弘之(のばら園) 2.次のとおり推薦された理事候補者 米津剛(保土ヶ谷区生活支援センター) 3.次のとおり選出された遠藤亮介(今井地域ケアプラザ)
地域施設分科会		
1月31日(木) 9名	1.正・副分科会長の選任について  2.区社協役員候補者の推薦について  3.区社協広報紙「社協ほ도가や」編集委員の選出について	1.次のとおり選任された分科会長 島田直樹(ほ도가や希望の家) 副分科会長 谷口実(夢21上星川) 2.次のとおり推薦された理事候補者 浅井俊弥(区医師会) 比嘉規之(福祉保健センター担当部長) 3.次のとおり選出された島田直樹(ほ도가や希望の家)
当事者団体部会		
9月5日(水) 5名	1.当事者団体部会について 2.当事者団体部会で行う取組 3.障害者週間キャンペーンについて 4.情報交換について 5.その他 被災地障害者支援センターについて	1.資料に基づき事務局より説明した 2.資料に基づき事務局より説明した 3.資料に基づき事務局より説明した 4.資料に基づき事務局より説明した 5.資料に基づき事務局より説明した
3月5日(火) 5名	1.正・副部会長の選任について  2.区社協役員候補者の推薦について  3.区社協広報紙「社協ほ도가や」編集委員の選出について	1.次のとおり選任された部会長 関塚龍補(区視覚障害者福祉協会) 副部会長 大羽更明(たちばな会) 2.次のとおり推薦された理事候補者 関塚龍補(区視覚障害者福祉協会) 3.次のとおり選出された菅沼久美子(ハートの会)

ボランティア市民活動分科会		
実施日 出席者数	主な議題	結 果
3月1日（金） 6名	1.正・副分科会長の選出について  2.区社協役員候補者の推薦について  3.区社協広報紙「社協ほ도가や」編集委員の選出について  4.市社協「福祉ボランティア・市民活動部会」委員の推薦について	1.次のとおり選任された 分科会長 穴原豊（テンダーよかボラ） 副分科会長 赤坂厚子（ちゃっと） 副分科会長 秋元秘路子（ピアわらべ） 2.次のとおり推薦された 理事候補者 穴原豊（テンダーよかボラ） 3.播口輝二（和田・釜台地区「ふれあい型食事サービス」ボランティアの会）が選出された 4.次のとおり推薦された 赤坂厚子（ちゃっと）
民生委員児童委員分科会（保土ヶ谷区民生委員児童委員協議会）		
3月13日（水） 21名	1.正・副部会長の選任について  2.区社協役員候補者の推薦について  3.区社協広報紙「社協ほ도가や」編集委員の選出について	1.次のとおり推薦・選出された 分科会長 江渕武雄（西谷地区） 副分科会長 井上力（川島東部地区） 2. 次のとおり推薦された 理事候補者 江渕武雄（西谷地区） 監事候補者 中村好美（新桜ヶ丘地区） 3.次のとおり推薦された 齊藤 誠（上新地区）
地区社協分科会（再掲：P1）		
実施日 出席者数	主な議題	結 果
5月23日（水） 31名	1.平成30年度保土ヶ谷区社協事業計画について 2.ほっとなまちづくりについて 3.区社協社会福祉功績者表彰候補者の推薦について 4.平成30年度「地区社会福祉協議会検討会」メンバーについて 5.社会福祉法人の地域貢献アンケート結果について 6.「身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業」事例集について	1.資料に基づき事務局より説明した 2.資料に基づき事務局より説明した 3.資料に基づき事務局より説明した 4.資料に基づき事務局より説明した 5.資料に基づき事務局より説明した 6.資料に基づき事務局より説明した

9月26日（水） 37名	1.本会評議員の選任について 2.ほっとなまちづくりフォーラム ～第35回保土ヶ谷区社会福祉大会～ について 3.ほっとなまちづくりについて 4.世帯賛助会費について 5.平成30年度第1回「地区社会福祉 協議会検討会」報告 6.各地区の取組状況について （情報共有）	1.資料に基づき事務局より説明した 2.資料に基づき事務局より説明した 3.資料に基づき事務局より説明した 4.資料に基づき事務局より説明した 5.資料に基づき事務局より説明した 地区社協の分析ワークを実施した 6.情報交換を実施した
11月29日（木） 37名	1.ほっとなまちづくりについて 2.平成30年度第2回「地区社会福祉 協議会検討会」報告 3.保土ヶ谷区社協で行っている食に 関する支援等の報告 4.各地区の取組上の課題について ・居場所づくりの状況について ・地区社協の存在を身近なものに するために（情報共有）	1.資料に基づき事務局より説明した 2.資料に基づき事務局より説明した 3.資料に基づき事務局より説明した 4.情報交換を実施した
3月12日（火） 39名	1.本会の次期役員等候補者の選出に ついて 2.地区社協への助成金について 3.地区社協状況書について 4.平成30年度第3回「地区社会福祉 協議会検討会」報告 5.ほっとなまちづくりについて 6.地区社協の会議・話し合いの場 について（状況共有）	1.資料に基づき事務局より説明した 2.資料に基づき事務局より説明した 3.資料に基づき事務局より説明した 4.資料に基づき事務局より説明した 5.資料に基づき事務局より説明した 6.情報交換を実施した
<b>(3) 各種委員会の開催</b>		
ボランティアセンター運営委員会		
実施日 出席者数	主な議題	結 果
3月14日（木） 9名	1.平成31年度事業計画について 2.善意銀行預託状況について 3.善意銀行預託金の配分について 4.相談・コーディネート状況について	1.資料に基づき事務局より説明した 2.資料に基づき事務局より説明した 3.案のとおり承認された 4.資料に基づき事務局より説明した
評議員選任・解任委員会		
実施日 出席者数	主な議題	結 果
12月18日（火） 4名	1.評議員の選任について	1.第2種会員から選出された候補者 1名を評議員に選任した

社協ほどがや編集委員会		
実施日 出席者数	主な議題	結 果
6月11日（月） 8名	1.平成30年度「社協ほどがや」 発行日程、部数等について 2.第44号特集記事テーマ、各記事の内容、 レイアウトについて 3.今後のスケジュールについて	1.資料に基づき事務局より説明し、 内容を検討して合意した 2.資料に基づき事務局より説明し、 内容を検討して合意した 3.資料に基づき事務局より説明した
8月7日（火） 10名	第44号記事内容について	記事内容、レイアウト等を検討し 合意した
8月22日（水） 8名	第44号発行について	内容等の最終確認と発行までの 日程確認を行った

#### (4) 福祉保健活動拠点の運営

##### 福祉保健活動拠点の運営

ボランティアグループ、障がい者団体等に対して、拠点施設の貸し出しを行うとともに、備品等について常時点検・整備を行った。

登録団体： 153団体（平成31年3月末）

利用件数： 3,422件

(内訳)	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
	団体交流室	55	61	56	51	31	52	61
	多目的研修室他	262	235	246	219	189	254	230
		11月	12月	1月	2月	3月	合計	総計
	団体交流室	63	50	60	61	64	665	3,422
	多目的研修室他	224	176	216	261	245	2,757	

##### 第三者評価の受審

指定管理者制度に基づき、サービスの質の向上のために第三者評価を受審した。

11月30日（金） 受審機関 (株)フィールズ

##### 拠点利用団体交流会の実施

福祉保健活動拠点を利用する団体の交流と、適切な拠点利用方法の周知のために利用団体交流会を実施した。

12月3日（月） 参加団体 44団体

##### 福祉用具等の貸出

車いすやポッチャなどの福祉用具の貸出を行い、学校などでの啓発に活用した。

【主な貸出件数】

車いす：165件 高齢者疑似体験セット：17件 点字器：6件 ポッチャ：12件

(5) 財政基盤の強化			
世帯賛助会費			
地域の福祉活動を支援するために地域の方々、自治会町内会の協力により賛助会費の募集を行った。			
実績額12,661,094円 ※詳細別掲（P24：別表1）			
(6) 善意銀行の運営			
善意銀行預託金配分事業			
寄付金品の預託を受け、ボランティアセンター運営委員会にて配分案を決定した。			
※寄託・配分内容 別掲（P25：別表2）			
1.寄付金 619,105円（21件） 寄託品 5件			
2.配分金 801,000円 保土ヶ谷区ふれあい助成金で活用。			
96,000円 善意銀行事業広報啓発・事務費として活用。			
(7) ご意見箱の設置			
ご意見箱を設置し、寄せられた意見、要望、提案、苦情等に対して回答・対応できる体制を整えた。			
ご意見箱の設置場所：区福祉保健活動拠点通路壁面			
提案用紙の設置場所：区福祉保健活動拠点内各室（全8か所）			
ご意見箱受付件数：0件			
(8) 苦情解決制度・情報公開制度			
苦情解決			
【内訳】			
対象事業	件数		内容及び対応
	申立	対応	
共同募金	1	1	<p>（内容）9月29日（土） 戸別募金の資材が届いていたが、輸送中に揺れたためか依頼文や振込用紙が一部破損していた。</p> <p>（対応） 連絡をいただいたことに謝意を伝え、お詫び申し上げた。差し替えを提案したが不要とのことだった。再発防止のため、輸送中に中身が散乱しないようクリアファイルの活用や梱包の工夫を行うこととし、同様の資材送付がある賛助会費や日赤募金で実行している。</p>

(9) 福祉関係5団体の事務局運営、事務局体制の整備

福祉関係5団体の事務局運営

福祉関係団体の事務局を運営し、連携の強化による地域福祉の推進に努めた。

- 神奈川県共同募金会保土ヶ谷区支会
- 日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部保土ヶ谷区地区委員会
- 保土ヶ谷保護司会
- 保土ヶ谷区遺族会
- 保土ヶ谷区更生保護女性会

研修の実施・参加、交流

職員を様々な外部研修等に派遣し、また内部で伝達研修を行い、資質の向上に努めた。

(10) 災害に備えた訓練等の実施

災害に備えてかるがも全館合同の避難訓練や、市社協との無線連絡訓練等を実施した。

平成30年度 世帯賛助会費実績・交付額一覧表（別表1）

実績総額 ¥12,661,094

（単位：円）

No.	地区社協名	①世帯数 (H30.10.1現在)	②算定世帯数 (①×90%)	③目安額 (@250×②)	④実績額	⑤還元額
1	保土ヶ谷	3,525	3,168	792,000	584,273	351,000
2	保土ヶ谷南部	2,651	2,384	596,000	275,150	166,000
3	保土ヶ谷中	2,287	2,057	514,250	384,545	231,000
4	保土ヶ谷東部	8,629	7,761	1,940,250	1,490,239	895,000
5	保土ヶ谷西部	4,001	3,596	899,000	632,514	380,000
6	新桜ヶ丘	2,579	2,320	580,000	440,986	265,000
7	権太坂境木	3,330	2,993	748,250	702,200	422,000
8	岩井町原	1,900	1,710	427,500	253,856	153,000
9	岩間	8,401	7,556	1,889,000	896,320	538,000
10	中央	8,106	7,290	1,822,500	1,207,614	725,000
11	中央東部	4,467	4,017	1,004,250	775,950	466,000
12	和田・釜台	3,068	2,760	690,000	411,045	247,000
13	上星川	2,725	2,452	613,000	416,023	250,000
14	常盤台	3,047	2,740	685,000	502,050	302,000
15	川島東部	3,260	2,934	733,500	501,546	301,000
16	仏向	5,430	4,885	1,221,250	871,150	523,000
17	川島原	2,755	2,474	618,500	414,178	249,000
18	西谷	3,222	2,898	724,500	408,620	246,000
19	上新	1,814	1,632	408,000	396,413	238,000
20	笹山	1,450	1,305	326,250	100,506	61,000
21	千丸台	1,200	1,080	270,000	249,300	150,000
22	上菅田	3,771	3,391	847,750	746,616	448,000
合 計		81,618	73,403	18,350,750	12,661,094	7,607,000

【配分区分】	第1回還元時		第2回還元時		合計
実績額	¥11,655,318	+	¥1,005,776	=	¥12,661,094
(1)地区社協還元金	¥7,003,000	+	¥604,000	=	¥7,607,000
(2)区社協活動費	¥4,070,318	+	¥350,776	=	¥4,421,094
(3)福祉基金	¥582,000	+	¥51,000	=	¥633,000

※1 実績総額と収支決算書における賛助会費収入額とが相違しているのは、当該実績総額がH30/4月に納入いただいた額を含まず、H31/4月に納入いただいた額を含むことによります。

※2 配分区分の各額は次によります。

- (1) 地区社協還元金・・・各地区実績額に0.6を乗じ、千円未満を切り上げた額の合計額
- (2) 区社協活動費・・・実績総額より(1)及び(3)の額を控除した額
- (3) 福祉基金・・・実績総額に0.05を乗じ、千円未満を切り捨てた額



## 善意銀行寄託金品内訳（別表2）

寄託金（計21件）

¥619,105

寄託品（計5件）

### 1. 社会福祉のために（計19件） ¥381,725

No.	預託者（敬称略）	金額
1	保土ヶ谷福祉健康マージャン推進クラブ（2回）	¥10,000
2	健康クラブ80（2回）	¥10,000
3	カモメ会（2回）	¥10,000
4	Smileママヨガ	¥1,060
5	あじさい祭りチャリティ フリーマーケット実行委員会	¥21,167
6	神奈川県土木一般労働組合 横浜西支部	¥13,800
7	吉野流 吉野都茂恵	¥100,000
8	（公社）神奈川県LPガス協会 横浜旭保土ヶ谷支部	¥30,000
9	横浜ケーブルビジョン株式会社	¥8,514
10	（一社）保土ヶ谷青色申告会	¥20,400
11	中央労働金庫 星川支店 推進幹事会	¥24,000
12	保土ヶ谷フリーマーケット実行委員会 （出店者一同）	¥31,560
13	保土ヶ谷区女性団体連絡協議会	¥30,000
14	福田 邦子	¥5,000
15	匿名	¥30,000
16	匿名	¥20,000
17	匿名	¥10,000
18	匿名	¥5,646
19	匿名	¥560

※銀行利息18円含む

### 2. 児童福祉のために（計1件） ¥3,974

No.	預託者（敬省略）	金額
1	匿名	¥3,974

### 3. 障がい福祉のために（計1件） ¥233,406

No.	預託者（敬称略）	金額
1	保土ヶ谷区心身障害者・児団体協議会	¥233,406

No.	預託者（敬称略）	内容
1	阿久津貞子	車いす（自走・介助） 各1台
2	諏訪隆三	車いす（自走） 1台
3	匿名	インスタントコー ヒー 96本
4	匿名	クリスマスケーキ 100個
5	匿名	ベビー服 よだれかけ

保土ケ谷区ふれあい助成金助成団体および助成額内訳（別表3）

事業助成配分団体  
助成総額

177団体  
13,085,000円

I 要援護者支援区分

1) 集いの場活動

		団体名	事業名	助成金額
A	1	福祉ふれあいサロン	サロン	140,000
A	2	地域交流ボランティアセンター	サロン	150,000
A	3	オリーブの会	サロン	400,000
小計				690,000

B	1	ルネ・クラブ	サロン	300,000
B	2	子育てサロン「おもちゃばこ」	子育てサロン	98,000
B	3	保土ケ谷区子育て支援団体 チャット	子育て支援	300,000
小計				698,000

C	1	あじさいの会	ミニデイサービス	180,000
C	2	地域サロン 幸せ倶楽部笑顔	サロン	180,000
小計				360,000

D	1	常盤台地区高齢者交流会食会	会食	99,000
D	2	わんぱく隊	サロン	98,000
D	3	シニアサロンやまびこ	サロン	50,000
D	4	親子のフリースペース マムマム	子育て支援	110,000
D	5	千丸台クリア65	予防体操	50,000
D	6	よつ葉会	ミニディサービス	80,000
D	7	アミアミクラブ保土ケ谷	サロン	50,000
D	8	たすけあいグループ「ひだまり」	サロン	120,000
D	9	カラオケ愛好会	サロン	50,000
D	10	明寿会	サロン	120,000
D	11	ピアわらべ	子育て支援	98,000
D	12	スポーツ愛好会	サロン	50,000
D	13	おしゃべりさろん（みんなで歌おう会）	サロン	50,000
D	14	桜ヶ丘東部転倒予防体操教室	サロン	80,000
D	15	健康長寿体操むつみ	サロン	110,000
D	16	ピッコロ	子育て支援	98,000
D	17	ときわ虹の会	サロン	120,000
D	18	こどもの居場所 こどもの遊び場	子育て支援	120,000
D	19	体操グループ ハッピー	サロン	95,000
小計				1,648,000

E	1	サロンde芙蓉ヶ丘	サロン	80,000
E	2	おしゃべりのたまり場	サロン	80,000
E	3	ひまわりの会	サロン	80,000
E	4	ふれあい型食事サービスボランティアの会	会食会	74,000
E	5	和田・釜台地区ミニデイサービスの会	ミニデイサービス	80,000
E	6	サロン・ふらっと109	サロン	80,000
E	7	保土ヶ谷中地区社協 葵の会	サロン	80,000
E	8	ときわの森体操教室	サロン	70,000
E	9	さくらの会	サロン	60,000
E	10	ゆうゆうサロン	サロン	50,000
E	11	人形劇団はまなす	子育て支援	80,000
E	12	子育てサロンポテト	サロン	80,000
E	13	子育てサロン「スマイル」	サロン	80,000
E	14	笑話会	サロン	80,000
E	15	サロン花見台	サロン	80,000
E	16	コープふれあいの会	サロン	80,000
E	17	子育てサロンおひさま	サロン	80,000
E	18	ひまわり	子育て支援	50,000
E	19	ヒルズほっこり茶房	サロン	80,000
E	20	歌声広場ハーモニーささやま	サロン	70,000
E	21	あんぱんまん	子育て支援	50,000
E	22	星の丘ビューシティ健康体操	介護予防	80,000
E	23	ボランティア団体星の輪	サロン	80,000
E	24	仏向おしゃべりサロン	子育て支援	50,000
E	25	よろこびの会	デイサービス	50,000
E	26	ふれあい健康体操	健康体操	70,000
E	27	特定非営利活動法人いと	認知症カフェ	80,000
E	28	子育てサロンさくらんぼ	子育て支援	80,000
E	29	こりす	子育て支援	80,000
E	30	みんなの食堂運営委員会	会食	80,000
E	31	今井きずな福祉の会	サロン	80,000
E	32	富士見台小子育てサロン	子育て支援	80,000
E	33	ふれあいの会	サロン	60,000
E	34	ふれあいサロン	サロン	80,000
E	35	元気かい	予防体操	80,000
E	36	峰岡町2丁目カトレア会	会食	70,000
E	37	デイ・ケアすみれ	サロン	80,000
E	38	おたのしみ会	サロン	80,000
E	39	ほっとなサロン	サロン	80,000
E	40	にこにこクラブ	サロン	80,000
E	41	ボランティアグループ茜会	会食	60,000
E	42	あったか食堂運営委員会	子ども食堂	50,000

E	43	子育てサロンたんぽぽ	サロン	50,000
E	44	ほのぼの会	会食	50,000
E	45	仏向楽しくクラブ	サロン	60,000
			小計	3,234,000

F	1	ネーブル倶楽部	サロン	50,000
F	2	星川3丁目サロンはなみずき	サロン	50,000
F	3	きらきらぼし	子育て支援	50,000
F	4	カラオケサークル サロンパンジー	サロン	50,000
F	5	ハッピーくぬぎ台「みんなの体操教室」	サロン	25,000
F	6	保土ヶ谷中地区一二三会	会食	50,000
F	7	ほのぼのクラブ	サロン	50,000
F	8	ミニディ上星川	ミニディサービス	50,000
F	9	ふれあいルーム「にこちゃん広場」	子育て支援	45,000
F	10	新井小学校文化・スポーツクラブ学校開放部会	フリースペース	50,000
F	11	生き生きシニアの会（カフェ グリーン）	サロン	50,000
F	12	マミーズ	子育て支援	30,000
F	13	法泉子育てサロン	サロン	50,000
F	14	先輩ママによる赤ちゃん教室ふいふ	子育て支援	20,000
F	15	子育てサロンシュークリーム	子育て支援	50,000
F	16	木曜会	サロン	50,000
F	17	上菅田ふれあいランチ	会食会	50,000
F	18	ほどがや保育ボランティアかるがもキッズ	子育て支援	50,000
F	19	ボランティアグループひまわり	会食会	50,000
F	20	おしゃべりサロン白ゆり	サロン	50,000
			小計	920,000

## 2) 家事・生活支援活動

A	1	NPO法人よこはまチャイルドライン	電話相談	250,000
A	2	地域ふれあい収集運営委員会	住民同士	250,000
			小計	500,000

B	1	上星川支え合いの会	住民同士	200,000
			小計	200,000

C	1	千丸台地区社協在宅応急支援	住民同士	80,000
			小計	80,000

D	1	岩崎男性ボランティア	住民同士	80,000
			小計	80,000

E	1	峰1 お助けマン	住民同士	50,000
E	2	男助っ人隊	住民同士	50,000
			小計	100,000

### 3) 配食活動

B	1	NPO法人 新桜ヶ丘パートナー「さくら草」	配食	300,000
			小計	300,000

D	1	保土ヶ谷中地区配食グループ あじさい	配食	80,000
D	2	千丸台社会福祉協議会 食事サポート	配食	100,000
D	3	上星川配食会	配食	90,000
D	4	法泉アクティブサポート	配食	90,000
			小計	360,000

E	1	仏向Y・配食	配食	50,000
E	2	キッチン友の会	配食	80,000
E	3	中央地区配食ボランティア	配食	80,000
E	4	新井町お茶葉会	配食	80,000
			小計	290,000

### 4) 送迎活動

A	1	NPO法人コアラ東戸塚	送迎活動	350,000
			小計	350,000

C	1	千丸台地区社協 外出支援	送迎活動	250,000
			小計	250,000

## Ⅱ 障害児者支援区分

### 1) 障害児者・当事者支援活動

B	1	NPO法人きてん第二はまかぜ	余暇活動	130,000
B	1	ブルーバンド	リハビリ目的の集い	95,000
			小計	225,000

C	1	ほどがや希望の家	リハビリ目的の集い	100,000
C	2	さくらんぼの会	リハビリ目的の集い	100,000
			小計	200,000

D	1	Bホップダンス	余暇支援	60,000
			小計	60,000

E	1	ハートの会ボランティアグループ	余暇支援	40,000
E	2	NPO法人きてんトラック	リハビリ目的の集い	40,000
E	3	テンダーよかボラ	余暇支援	40,000
E	4	市精連かるがも杯将棋・囲碁大会実行委員会	余暇支援	40,000
			小計	160,000

### 2) 宿泊・日帰りハイク

A	1	一般社団法人地域作業所 第1はなかご	ハイク事業	50,000
A	2	保土ヶ谷区視覚障害者福祉協会	当事者団体	50,000
A	3	一般社団法人地域作業所 第2はなかご	ハイク事業	50,000
A	4	わかば会(視覚)カラオケクラブ	当事者団体	50,000
A	5	保土ヶ谷区聴覚障害者協会	宿泊日帰りバスハイク	50,000
A	6	NPO法人ふれんど45 サンハイツ狩場	ハイク事業	50,000
A	7	NPO法人横浜市精神障がい者就労支援事業会 ワークショップメンバーズ	当事者団体	50,000
			小計	350,000

### 3) 視覚・聴覚障害者支援

A	1	手話サークル「ほしの会」	手話サークル	50,000
A	2		点訳サークル	50,000
A	3	保土ヶ谷録音グループ「はし」	音声訳	50,000
A	4	さくらの会	手話サークル	50,000
A	5	手話サークル もみじ会	手話サークル	50,000
			小計	250,000

Ⅲ 福祉のまちづくり区分

A	1	「いきいき体操」サークル	健康づくり	40,000
A	2	きつつき仲間	地域交流	40,000
A	3	そこそこ手伝い隊	施設支援	40,000
A	4	ボランティアグループ 趣味の会	地域交流、施設支援	40,000
A	5	保土ヶ谷区食生活等改善推進員会 (保土ヶ谷区ヘルスメイト)	健康づくり	40,000
A	6	ほどがやえかたり〜ベ	地域交流	40,000
A	7	やまゆりの会	地域交流	40,000
A	8	ハロースタンプ	地域交流	40,000
A	9	サークル星の子	子育て支援	40,000
A	10	ふじの会	施設支援	40,000
A	11	さぽーと岩崎	地域交流	40,000
A	12	どんどこ太鼓	地域交流	40,000
A	13	じょうしん健康ウォーキング	地域交流	40,000
A	14	保土ヶ谷ファミリー災害時あんしんボランティア	防災関連	40,000
A	15	ほどがやめぐり隊	自然環境	40,000
A	16	おれんじ・ドンキー	福祉関係	40,000
A	17	ときわ社交ダンスサロン	車いすダンス	40,000
A	18	保土ヶ谷区災害ボランティアネットワーク	防災関連	40,000
A	19	リズム♪	子育て支援	40,000
A	20	ほどがやおもちゃ再生館	おもちゃの修理	40,000
A	21	子育て応援エプロン隊	子育て支援	40,000
A	22	ちくちく	布おもちゃ	40,000
A	23	学童保育だけのこクラブ	地域交流	40,000
A	24	ハッピー2	健康づくり教室	40,000
A	25	ユーアイ・グループ	地域交流、施設支援	40,000
A	26	ブルーポケット	防災、地域交流	40,000
A	27	FM上星川	地域交流	40,000
A	28	ママ音楽ユニット♪ショコラッティ♪	音楽ボランティア	40,000
A	29	新井中学校・スポーツクラブ	地域交流	40,000
A	30	傾聴ボランティア「あのね」	傾聴グループ	40,000
			小計	1,200,000

B	1	なるこ会	施設・病院支援	30,000
B	2	瀬戸ヶ谷地域子ども会	子育て支援	30,000
B	3	子育て支援団体 パオパオの木	子育て支援	30,000
B	4	NPO法人 横浜市精神障がい者就労支援 事業会 ショブアシスト横浜	講演会	30,000
B	5	NPO法人 ささえあいの和と輪	単発イベント	30,000
B	6	NPO法人 ほどがやカルガモの会	作品展・体験	30,000
			小計	180,000

新規事業立ち上げ支援

G	1	キーボード音楽隊	サロン	40,000
G	2	楽遊園	子育てサロン	40,000
G	3	Gスマイル	サロン	40,000
G	4	ミュージック脳トレ 夢	サロン	40,000
G	5	肉体美改造計画	サロン	40,000
G	6	笹山みんなde食堂実行委員会	会食会	40,000
G	7	みんなでキッチン	会食会	40,000
G	8	仏向HEROS	住民同士	40,000
G	9	仏向地区社会福祉協議会送迎支援サービス	送迎活動	40,000
G	10	マナティースイミングクラブ	障害児者支援	40,000
			小計	400,000